

Japanese V1.2

# White Paper

## Gstar(GOX)

Tom Kim  
Kris Chen  
Anthony Abunassar



2018. 11. 9

## table of contents

- I . Purpose of Development
  - 1. Background of Gstar Development
  - 2. Vision
- II. Technical Framework Of Gstar
- III. Usage and Functions of GOX
- IV. Business Plan
- V. Conclusion
- Notice

## I. 開発の背景及び目的

### 1. Gstar開発の背景

人類が使用してきた通貨制度は長い歴史を持っている。通貨制度はおそらく人類が考案した最高の発明品の一つである。通貨制度はさまざまな便利の側面もあるが、限界も少なくない。弊社は国際金融市場でBretton Woods Systemが崩壊するのを見たのであり、超インフレに苦しむいくつかの国家で政府が特別な対策もなく通貨発行を増加させているのを見守っている。米国ドルも決して例外ではないと予測し、このような通貨制度が今後も持続できるかについて疑問を提起する金融専門家たちもいる。

このような通貨制度に対する憂慮は新しい通貨制度を悩むようにし、リーマン・ブラザーズの破産でもたらされた金融危機直後にビットコインが出現することとなった。

2009年ビットコインがもたらした「ブロックチェーン技術」と「脱中央化」の概念は、以降、多様な仮想通貨の登場をもたらし、通貨金融市場で取引の安定性を高めて国家間の障壁を除去することにより、取引費用を減少させる役割をするのみでなく、4次産業革命時代に新しい事業モデルを牽引(trigger)することと期待している。

現在、第2位の地位を占めているEtherの出現以来、ADA、EOS、ICONなど数多くの暗号通貨(Ether基盤のToken)たちは、それぞれ使用先を持ち、取引速度と保安性を向上させたとか、Etherに代替できる新しいPlatform技術が適用されたと主張している。

しかし、仮想通貨を現実世界に適用するには多くの問題と限界がある。新しく出現した暗号通貨の事業内容は非現実的であったり、「現在開発中」で、大部分がその技術に対する証明が行われていない。独自の技術なしにトークンを発行し、未来にどのような事業を展開するという漠然とした計画を白書に込めているのみである。

いくつかの白書で見られるように、どのコインは「金に交換可能である」または「電気自動車に適用できる」、あるいは「個人の生体情報を交換するプラットフォームを構築する」など、今後5年後にも実現可能性が低いバラ色の青写真が弊社の理性をマヒさせている。

Gstar(以下「GOX」と称する)は、このような主張に対する失望とコイン環境に対する切なさから出発した。弊社が出したGOXは多くの他のコイン白書が示す短期間内  
に実現不可能なばら色の抽象的な計画ではなく、数ヵ月、あるいは1年以内に実現  
可能な具体的な事業計画を持ち、実在に使用するコインとして暗号通貨市場を先占  
しようと開発された。

## 2. Gstar(GOX) Vision

### 1) ビジョン

弊社は現実世界の文化産業(Creative Industry)を中心に、モバイルの中でGOX生態  
系(Ecosystem)を構造化し、拡張性を付与することでGOXの実在の使い先と未来を明  
確に提示しようとする。

現在、全世界に2,000個以上の暗号通貨が取引所に登録され、取引されている。  
ビットコインを除いた大部分の暗号通貨が実の使い先がなく、トレーディングのみ  
で価格が維持され、取引される。

弊社は実際に使われる暗号通貨が究極的に市場を掌握するしかないという信念を  
持っている。取引所に上場されているコインたちが「どこに実際に使われそうだ」  
は、単なるニュースに数十倍暴騰する過去事例が弊社の信頼を確認させてくれる。  
今は実際に使われる暗号化通貨が存在の意味があり、投資価値のあるものと認めら  
れているのである。

GOXは具体的なビジネスモデルを有して発売後すぐに現実で使用することを目的と  
して開発した。この点が取引所でトレーディングすることのみ集中されている他  
の新規暗号通貨とは根本的に異なる部分である。弊社はGOXを現実に応用していき、  
ブロックチェーン技術を発展させて修正していくことに貢献するだろう。

## 2) GOXの生態系 (GOX Ecosystem)

弊社は現実世界の文化産業 (Creative Industry) の多くの部門 (コミュニティー) を、スマートモバイルフォンの中へ持ち込んでGOXにつながるGOXの生態系を構造化する。GOXは弊社が構成した生態系の中を血液のように流れ、コミュニティーの中、コミュニティーの間、そして現実世界と生態系を連結させ、活力を与える役割をするのであろう。

### Community1

弊社はGOXを使用するウェブ方式のモバイルゲームを発売する。Web方式のモバイルゲームはApp方式とは違い、グーグルやアプリストアでダウンロードする必要がないため、ゲーマーたちが世界中どこでもゲームを楽しむことができる。弊社は弊社のみの技術とノウハウを有してゲームを具現するため競争力がある。発売されるモバイルゲームは年齢に関係なく、誰でも楽しめる簡単なゲームから複雑なカジノゲームまで具現が可能である。

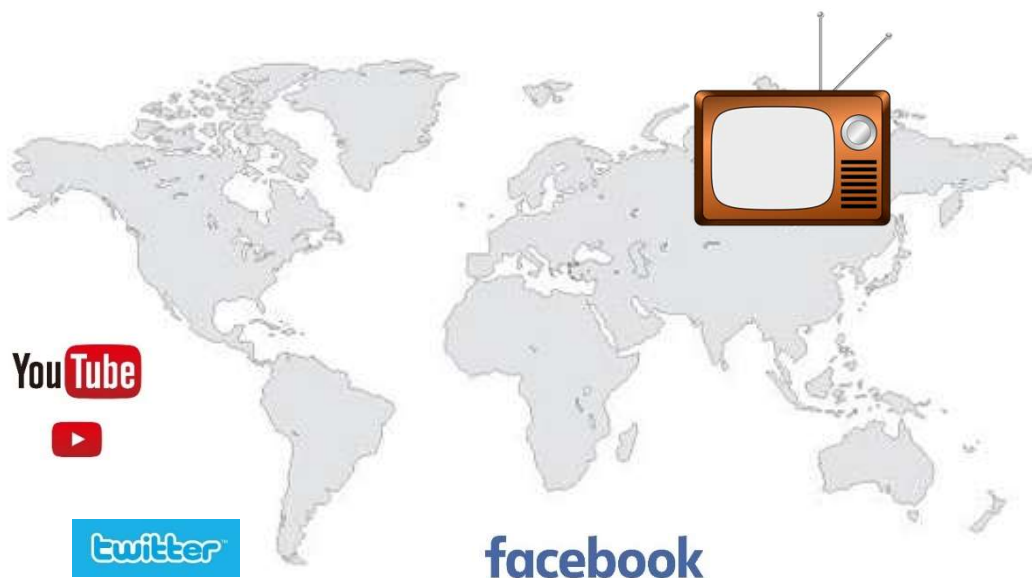
弊社はブロックチェーン技術をゲームに適用して世界人たちが驚くほど早くゲームを発売し、展開することで、モバイルゲームの新たな生態系を作っていくのであろう。弊社は進化したブロックチェーン技術をゲームに適用できる暗号通貨技術を開発して保有している。



## Community 2

弊社は多国の放送局と連携してグローバルオーディション番組を進行する。このオーディション番組には年間300万人以上の志願者が参加するものと予想されるが、中国をはじめ5カ国で隔年ごとに開かれるだろう。広告費、参加費、応援費、行事費など関連した全ての収入と支出はGOXで行われる。年300万人の若い世代のオーディション志願者と、かれらを応援する家族と友達たちまで合わせてGOXを使用し、支持するユーザーになるだろう。

弊社のチームメンバにはグローバルオーディション企画者と経験者が含まれている。このオーディションプログラムは過去の番組とは違い、YouTubeとSNSを利用する「スマートな方式」で行われる予定である。



### Community 3

弊社はGOXを使用する新しいインターネット放送コミュニティを構築する。インターネット放送は1人メディアとして多くの人たちが参加している。インターネット放送の視聴者たちは好きなBJに有料のプレゼントや補償を与えるが、GOXがこのプレゼントに代替することになる。視聴者たちが企画会社を通さずGOXをBJに直接支給するために、BJは精算に対する危険を甘受する必要がないため、放送への没入度が高くなり、視聴者たちは自分が支給したコインが100%安全にBJに伝わるという信念を持つことになる。

また、オーディション番組に最終回まで残った潜在スターたちに自分をアピールするエンターテインメント常設舞台をインターネット放送の中で提供することにより、彼らが大衆ともっと早く親しくなるきっかけを作ってくれる。

このようなスター発掘方式とGOX決済方式は国境を越えて行われており、インターネット放送産業の活性化に大きく貢献するだろう。

弊社のチームメンバにはインターネット放送の企画者と経験者たちが参加している。



## GOX Ecosystem

弊社はゲーム、オーディション番組、インターネット放送の三つのコミュニティを順次発表し、これらを一つのGOX Ecosystemに組織化するだろう。各コミュニティは独自の動き、同時にGOXへとつながる。

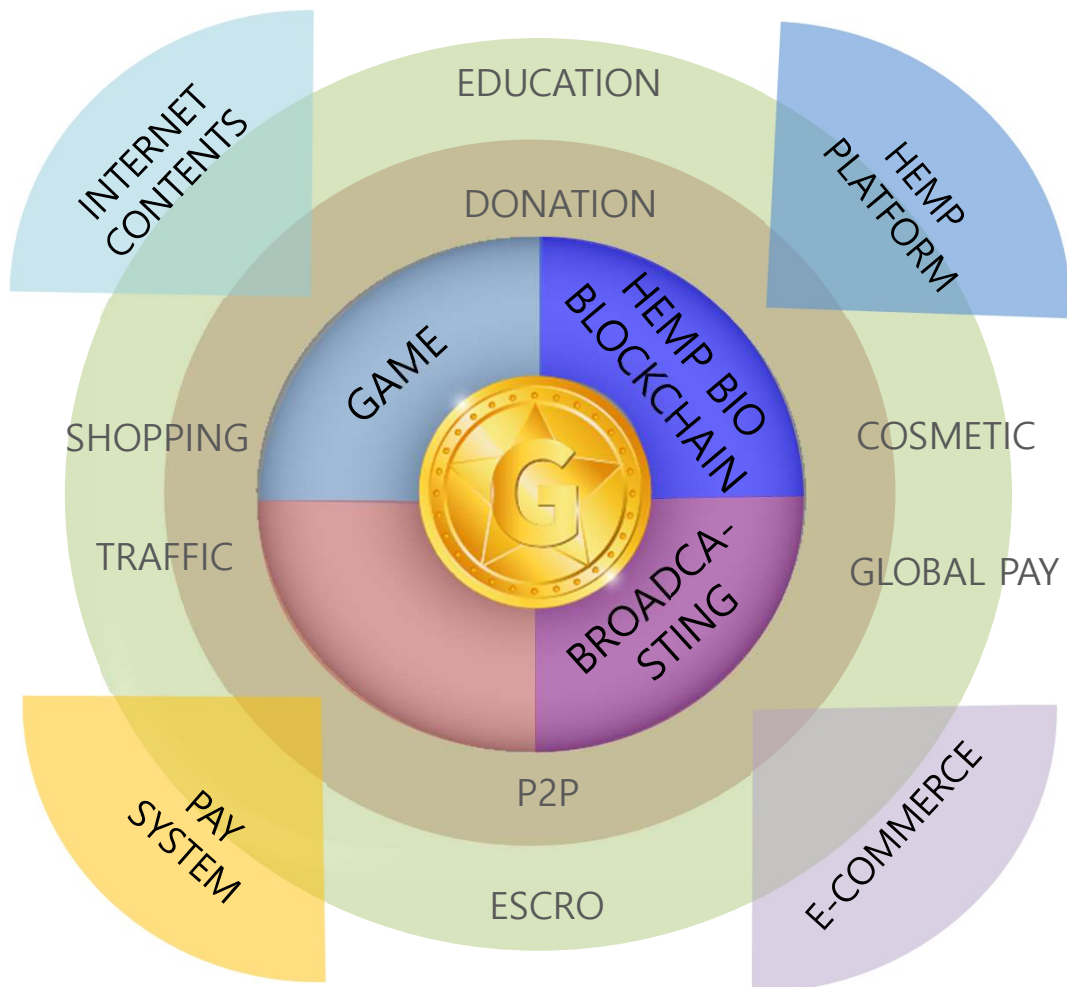
GOXはそれぞれのコミュニティで生成されて使用され、他のコミュニティへ流れることで、相互に連携してシナジー効果を引き出す。例えば、取引所で購入したGOXがGOX Ecosystemに注入される場合もあり、モバイルフォンで採掘したGOXをゲーム、オーディションプログラム参加費やインターネット放送BJにプレゼントとして提供されかねないのである。

GOX生態系に今後の寄付、宝くじ、観光、ファンドレイジングなど様々なコミュニティが新たに追加されるのであろう。各コミュニティは自体的に発展し、同時に相互連携を通じて生態系の外縁を拡張していくのであろう。



## スマートモバイルの生態系構築

弊社はGstarの使用を通じて、スマートモバイル時代を開くのであろう。また、スマートモバイルを通じて、世界中で小額決済が可能なスマートモバイルの生態系を構築するだろう。その生態系の第一歩は、ゲームと放送になるだろう。そしてこれを拡張してCreative industryを構築するのであろう。

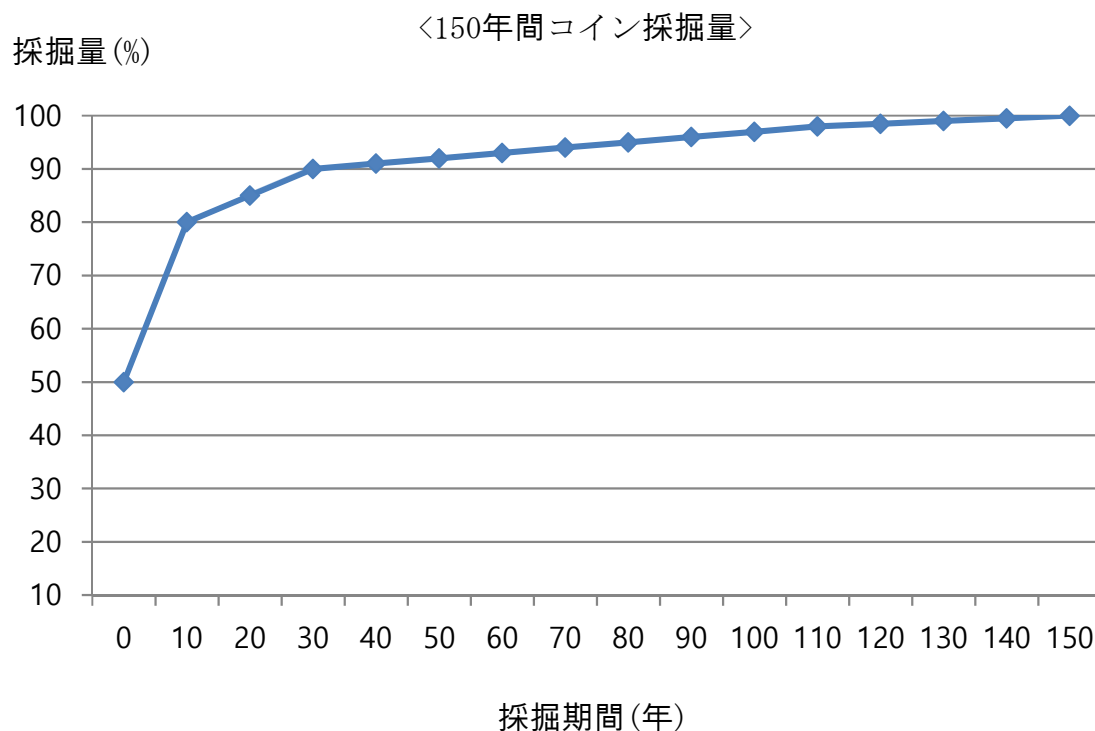


## II. Technical Framework Of GOX(GOX技術)

### 1. Basic Architecture

GOXはビットコインのようにブロックチェーンを基盤とする暗号通貨である。ビットコインが10分毎に帳簿(Ledger)が更新されるのに対し、弊社GOXは1分毎に帳簿が更新される。もちろん、初期には数秒以内に速い速度でコインが送られ、帳簿が更新される。しかし、グローバル化することによって更新速度は遅くなり、平均速度は1分と予想される。もし取引所で認証をゆっくりしてくれれば、当然コインの伝送時間はそれほど長く掛からなくなる。これは取引所の管理の問題である。

GOXの総採掘可能量は100億個であり、事前に採掘された数量は50億個である。GOXはGOX生態系で直ちに使用されるはずなので、事前採掘が必要である。残りの50%は約150年にわたって分けて採掘されるように設計した。ただし、市場の需要が急激に上昇する場合、残りの50%のうち、相当部分が初期の数年のうちに採掘される可能性がある。



弊社GOXのアルゴリズムはGSアルゴリズムである。GSアルゴリズムはビットコインよりもっと多様な方式で開発され、保安性が向上した。GSアルゴリズムは暗号通貨ネットワークを保安する作業証明(POW:Proof of Work)計算に利用される。今後、月採掘量は約36万個が可能であり、半減期は6ヵ月単位で10%ずつ減少される予定である。ビットコインやイーテル(Ether)など、大部分の仮想通貨が、ここ数年の間、先採掘の後、少しずつ使用されている反面、弊社のGOXは採掘と同時にゲーム、オーディション番組、インターネット放送など多くの分野で使用されなければならないために、財団で先採掘しておかなければならない。

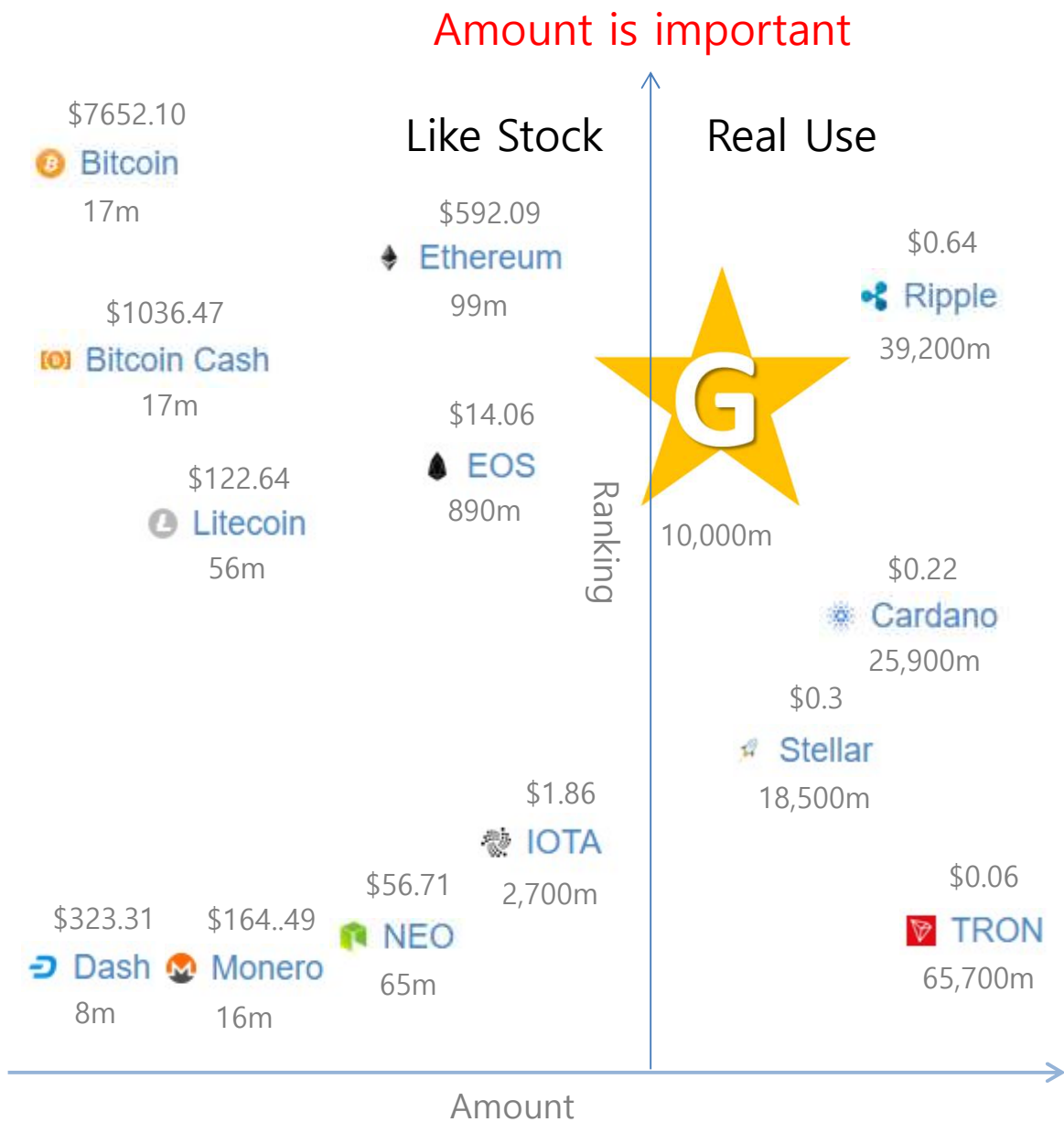
ビットコインをはじめイーテルなどは作業証明方式を使用している。出現してから直ちに使用できるものではなかったためである。長い間、多数の人々が採掘して保有していたが、時間が経つにつれ、使用量が少しずつ増加する方式であるため、作業証明方法が適している。しかし、採掘が進むことに従い、採掘難易度が高まっており、採掘補償も低くなるために、相当量が採掘された後には持分証明(POS:Proof of Stake)方式に転換するようになる。持分証明方法は採掘者に補償が支給されるのではなく、一定量の持分を持つ仮想通貨の所有者に利子のように補償が支給されるのである。

弊社GOXは初期に相当量が採掘されるために基本的に持分証明方式に従う。しかし、採掘も引き続き行われるために、POWとPOSを組み合わせたHibrid証明方法を使用することになる。

<総供給量の重要性>

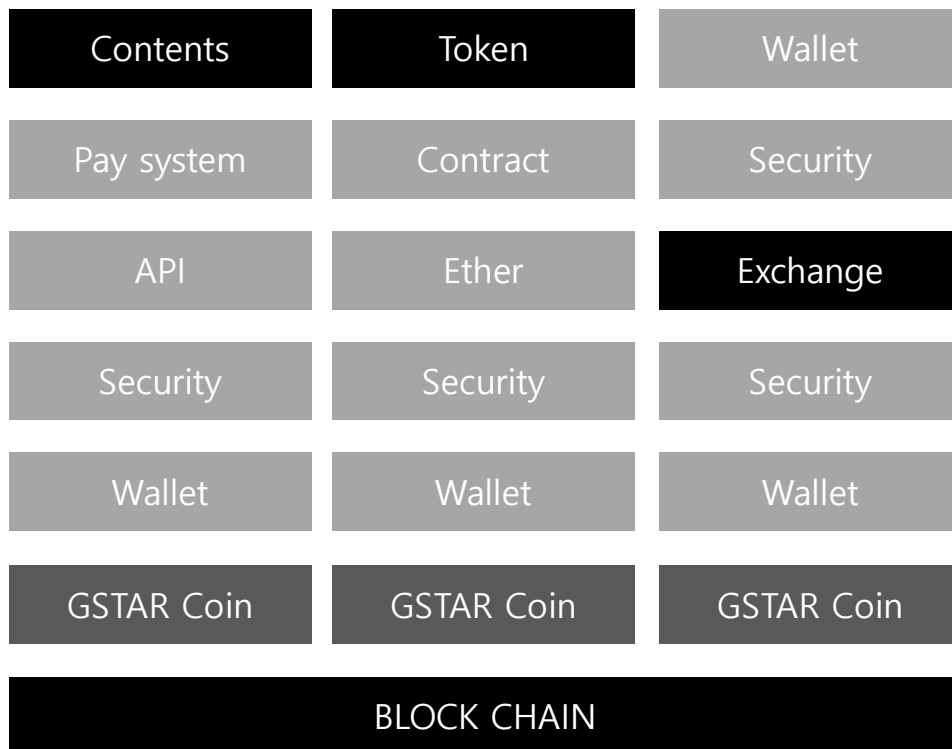
総供給量が10億未満のコインは現実で使いにくい。もし1億人が使用するなら、1人当たり最小100個は必要である。

Coinmarketcap 2018.6.2  
(Price/Amount)



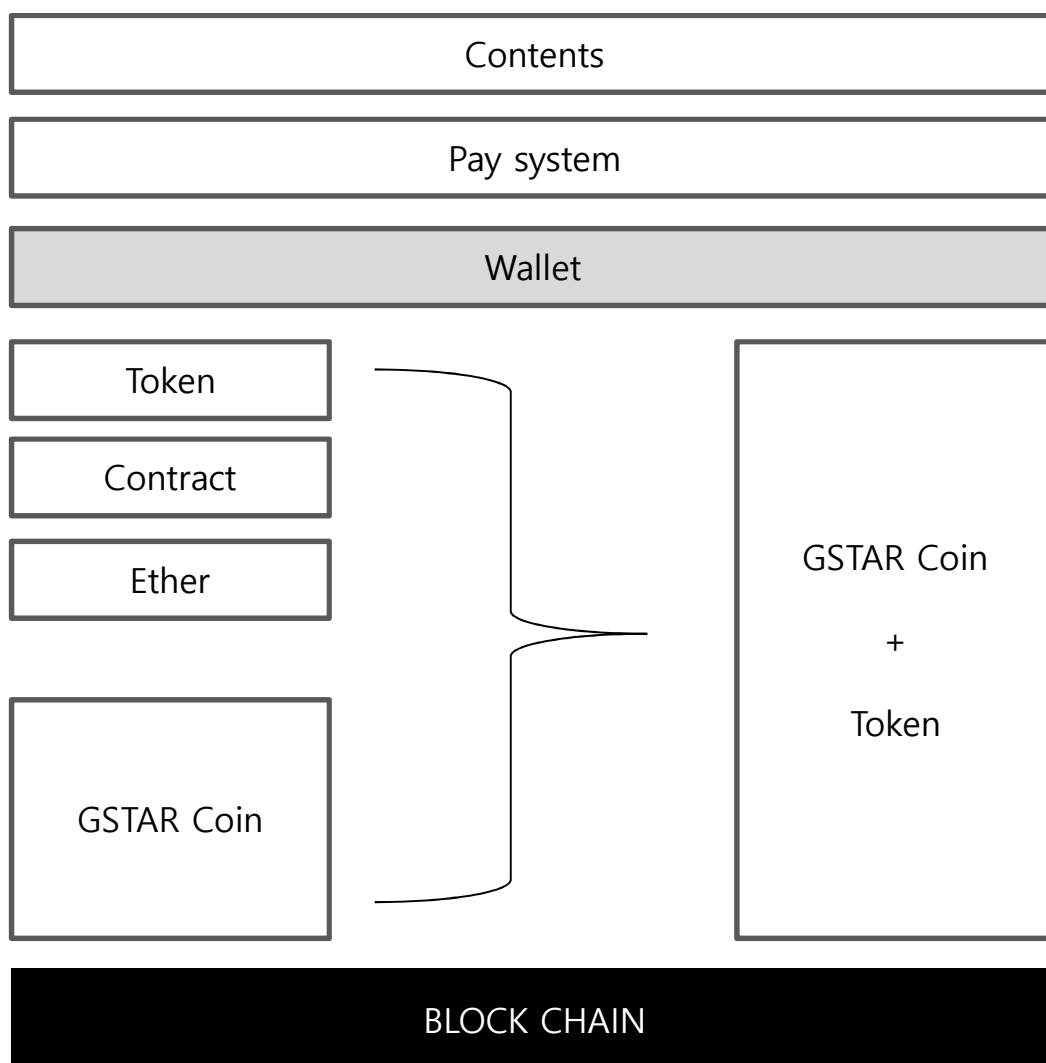
## 2. GOXシステムの構造

GOXはブロックチェーンを基盤にコインとトークンを発行し、実生活で使用できるようにシステムを構築している。下図Gstarシステムの構造図を参照されたい。



### 3. GOX技術の展開

GOXは、コインとトークンの概念を現実生活で適用することを目標に進められた。従来のイーテル(Ether)の短所である高い手数料や伝送コストを最適に減らして、一般の誰もが使用可能なコインに開発されたものである。また、たくさんの転送時間がかかるトークンシステムも、「コイン+トークン」の概念を導入し、転送時間を画期的に減らすことにより、毎秒当たり数千、数万件を処理できるようにシステムを構築した。



#### 4. モバイル採掘の概念

既存のマイニングは、GPUやCPUと同じパソコンのマイニングマシンである。このようなパソコンのマイニングマシンはスペースを多く占有し、たくさんの電力を消費する。ほとんど全ての暗号通貨マイニングマシンがそうである。最近には暗号通貨マイニングマシンが安価の農業用電気や産業用電気を使用する事例が多いため、これに対する政府の対策も出ている実情である。ある採掘企業は、投資家たちにマイニングマシンを委託運営してやるとしながら、実際には約束したマイニングマシン数量より少なく運営する場合もある。また、マイニングマシンの価格も上がり続けているため、小額投資家たちはマイニングマシンの購入も難しい実情である。

このような理由で、マイニングマシン市場も今は新しいビジネスモデルが必要である。マイニングマシンが登場したのは、多くの人たちが暗号通貨を共有できるようにするためである。現在は誰でも持っているスマートフォンを利用したマイニングマシンの開発が必要な時点である。ハードウェア的なマイニングマシンをスマートフォンに連結して採掘する方式は、採掘数量が少ないため効率性が落ちる。

それで、弊社はソフトウェア的なマイニングマシンを開発して、スマートフォンに適用しようとする。世界中の誰でも弊社のプログラムを利用して、スマートフォンで採掘するなら、少ない費用で暗号通貨を確保できるようになる。モバイルマイニングは、別途の空間が不必要なために運営を委託する必要がなく、電気消費量も少なく効率的である。モバイルマイニングは、いつでもどこでも採掘が可能であり、採掘状態を確認することもできる。

モバイル・マイニングマシンは、真に皆が希望する暗号通貨時代を開くキーになると思う。

### III. GOXの活用と機能

Gstarは、文化産業(Creative Industry)に適用する目的で開発された。

弊社は、現実世界の文化産業(Creative Industry)のいろいろな部門(コミュニティー)をモバイルフォンの中へ持ち込み、GOXにつながるGOXの生態系を構造化する。各コミュニティーは独自の動き、同時にGOXにつながる。GOXの生態系に新たなコミュニティーが追加され、外延が拡張されことにより、GOXはモバイルゲーム、オーディション番組、ネット放送に使用されるのを始めに、国境を越える寄付活動、宝くじ、オンラインカジノゲーム、観光、ファンドレイジング分野へと使用範囲が拡大すると思う。

#### 1. ウェブ基盤のモバイルゲームに使用

GOXはオンラインゲームで使用することができる。最近、オンラインゲーム市場は、パソコンよりモバイル市場がもっと拡大されているが、現在のモバイルゲームはすべてアプリをダウンロードして実行する方式である。したがって、グーグルやアップルのアプリストア(app store)が支援されない国家ではゲームを直ちに利用することができない。しかし、弊社はこのようなアプリストアを利用せず、すぐモバイルゲームができる技術を確認している。

このプラットフォームは、多様なゲームがグーグルやアップルと独立的にウェブ上で運営されることを支援するため、彼らに支給する手数料が節約できるのみならず、グーグルと親しくない中国市場でもゲームサービスが可能であることを意味する。

弊社は、このようなモバイルゲームにブロックチェーン技術を結合して、採掘ゲームを発売する。GOXをゲームマネーや補償に使用することを超えて、多くの人たちが地下鉄や机に座ってモバイルフォンでゲームをしながらマイニングする姿を見られるようになるだろう。

弊社は、特定国家に関係なく、実行できるゲームをGOXを適用して発売し、全世界のモバイルゲーム市場に衝撃を与えることになるだろう。



## 2. 大規模のオーディション番組に適用

最近では歌手や俳優のオーディションが一般化されている。オーディションは一般的にスタジオや体育館、またはマネジメント事務室で行われる。しかし、潜在力の大きな候補者を発掘するためには、多くの予算と時間の投資が所要される大規模のオーディション番組が必要である。この時、誰もが持っているモバイルフォンを活用すれば、オーディション番組を効率的に進めることができる。

弊社は、5カ国で300万人を超える志願者と志願者の友人と家族が参加する大規模なオーディション番組を隔年に開催する予定である。彼らは皆GOXユーザとなって、参加費、プレゼント費、広告費などオーディションの進行に伴うすべての取引にGOXが適用されることになる。

## 3. ネット放送に適用

インターネット放送は新しいトレンドになった。多くのインターネット放送のBJたちがスターになって、彼らは数百、数千万人の固定ファンを持っている。スターとファンの関係として、ファンは好きなBJに多様な方式で星風船を贈り、BJはもらった星風船を所属企画社を通じて現金化するが、この際、不正問題が発生するケースが多い。企画会社が途中で不正行為をする場合があるからである。

弊社は、GOXを使用する新しいインターネット放送の生態系を構築しようとする。インターネット放送にGOXを適用して、視聴者には自分のプレゼントがBJに安全に伝わるという確信を与え、BJには安定的にプログラムに没入できるようにすることで、インターネット放送産業を一層活性化させる契機となるだろう。

#### 4. オンライン・カジノゲームに適用

多くの国家でカジノ産業(オンライン・カジノ事業を含む)は、政府から合法的に許可を得らなければならない産業である。各国の政府は許可後にも課税目的のためにカジノ事業の売上と収益を詳しく確認したがっている。しかし、カジノ企業は税金を減らしたり、回避しようと努力するために、政府が正確な課税資料を確保しにくい実情である。

このような状況を解消する方法として政府がオンライン・カジノゲームに使用するコインと特定の暗号通貨を指定することを考慮できる。税金も透明に確保できるのであり、カジノの資金も合法化される。これは政府がカジノ事業の許可基準を下げることで、カジノ産業をさらに活性化させる方法でもある。GOXが各国政府の悩みを解決できるのである。

#### 5. エンターテインメント、宝くじ、寄付分野に適用

既存の文化公演チケットはインターネットを通じて購入する。当然、特定国家の公演はその国の貨幣でのみ購入できる。暗号通貨は全世界人のチケット購入を楽にさせるだろう。

宝くじも同様である。依然として宝くじは、オフラインの店頭で並んで購入しなければならない。しかし、宝くじもインターネットに変えるなら、いつも、どこでも宝くじを買うことができるために、宝くじの購入量も増え、それ分宝くじの発行収益金も増えることになるだろう。

寄付を実践している人々は、自分の名前や身分を知らせない場合が多い。GOXは全世界どこでも希望するところに匿名で寄付できるようにする。寄付額の大きさと関係なく、匿名で行われるために寄付文化を一層活性化させるのであろう。

## 6. 観光産業に適用

他国を旅行する際、大衆交通を利用するのは、外国観光客には非常に不便なことである。路線はもちろん、地下鉄の値段も知らず、ただその国の貨幣のみを使用しなければならないためである。弊社はこのモバイルフォンを使用して、全世界の交通費をGOXに単一化することができる。GOXを使えば国に関係なく、課金ができ、どの国でも料金に対する心配せずに旅行できるようになる。国家の実行意志のみが必要である。大衆交通のみならず、コンビニで生活用品の購入も可能になる。

## 7. 中小企業の投資ファンドの造成に適用

暗号通貨は、新規事業アイテムや企業投資を効率的にする。いい事業アイテムにGOXを連携して、ファンドレイジングに使用することができる。このようなファンドレイジングは、国家の壁を飛び越えて投資と現金回収を可能にする。また、GOXはこのようなシステムを通じて投資仲介産業も活性化できると期待される。

GOXは、先端バイオ技術を持ったアジアのある企業と提携し、生産に必要な資金を集めるのに活用する予定である。この会社は、すでにある地域のガバナーと投資と工場設立に向けた協議を始めた。GOXは、多くの企業に投資の一つの方法として活用されるのであろう。弊社は、このような新しい投資システムが急変する4次産業社会で、新しい投資トレンドになると予想する。

## 8. 個人間、国際間、貿易取引などに適用

GOXは、頻繁に発生する小規模取引を最小の手数料も迅速に処理できるように設計された。したがって、頻繁に発生する個人間の取引、国際間の電子商取引(海外直接購買)、そして小規模の貿易取引に容易に使用できる。

## 9. エスクローに適用

現代ビジネスの世界では、取引の安全性を確保するために弁護士や法律代理人を通じてエスクローを活用するケースが多く発生する。しかし、こうしたエスクローはコストが伴うため、個人間の取引には利用しにくいのが現実である。

GOXは、法律的な手続を踏まず、一度のマウスクリックによりエスクローを最小のコストで、安全に利用できるようにする。顧客がエスクローを選択すれば、GOXはエスクロー帳簿に書かれているため、顧客間の約束された義務が完全に履行される前までは、相手に支払われない。エスクローは、小額も可能なので、誰でも気軽にこのような機能を活用できるようになることで、非対面商取引の活性化に貢献するだろう。

## 10. スマート・コントラクト

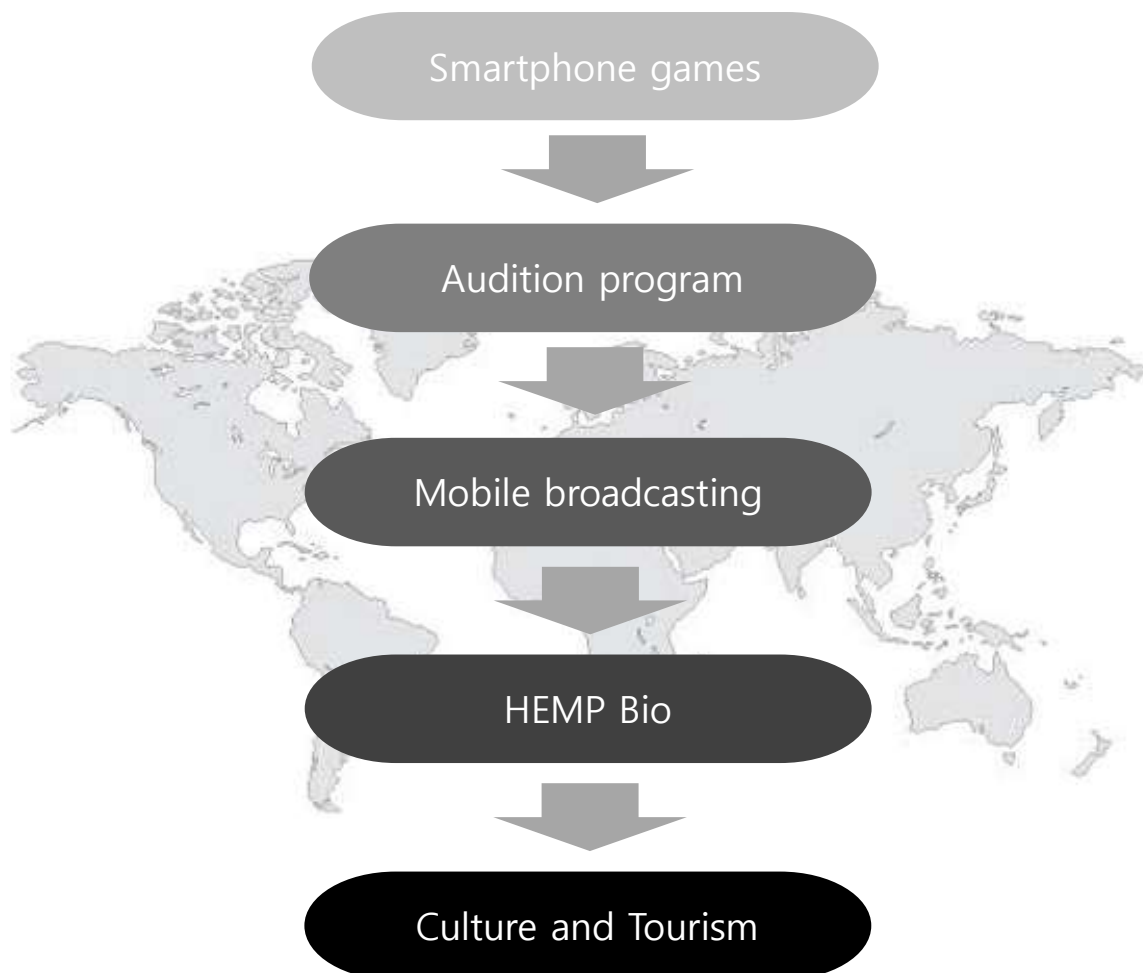
ブロック・チェーンの技術は、様々なところで応用が可能である。最近、金融取引やIoT分野で 이슈に浮上することがスマート・コントラクトである。弊社は、本社のブロック・チェーンの技術を利用してスマート・コントラクト市場に参入しようとする。

スマート・コントラクトは、取引当事者間にオンラインで条件を設定し、その条件が合致すれば取引が自動的に実行される。ところで、ブロック・チェーンの技術は、単に自動取引のみを目的としない。ブロック・チェーン技術は偽造を防止する所にも使用できるし、匿名性を保障するのにも使用できる。企業間の取引、個人間の取引、公文書、機密を要求する軍事的な目的や公共機関の認証など多様なところで適用される可能性がある。ブロック・チェーンの技術は、弊社が考えていたものよりたくさんのところで適用される。GOXも、そのうちの一つの役割をしようとする。

## IV. 事業推進計画

### 1. ビジネス計画

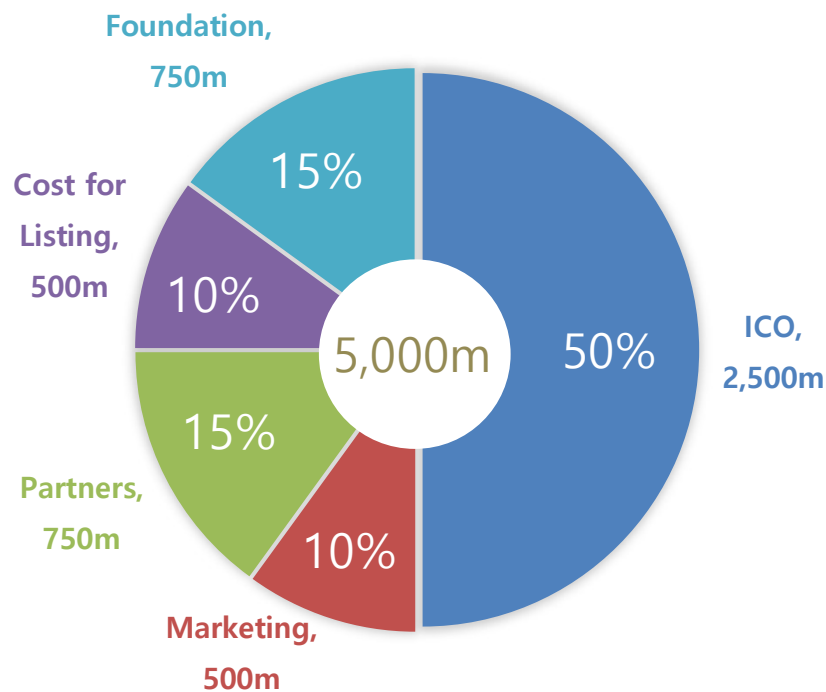
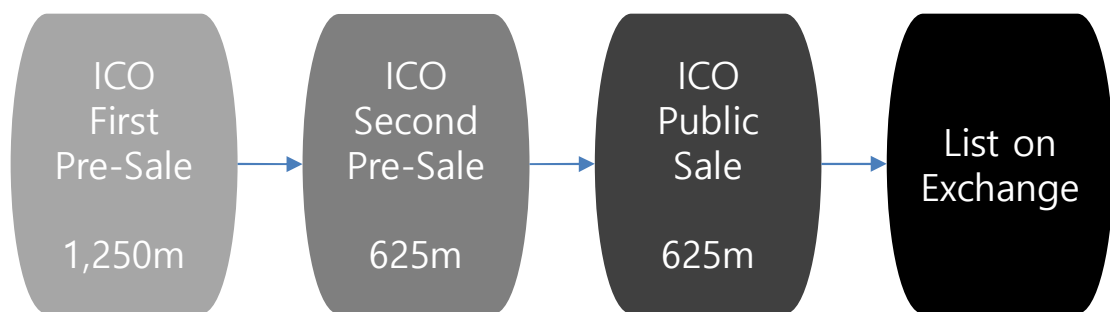
GOXのビジネスは、ゲームとエンターテインメントで先に適用する計画である。ゲームはスマートフォンゲームを先に発売し、エンターテインメントは歌手オーディション番組を進めて、自然にGOXの使用者を確保することになる。そして、さらにインターネット放送にも適用する計画を持っている。その他、インターネットコンテンツや多様な文化・観光のビジネスモデルに適用していく予定である。



## 2. Gstar流通計画

Gstarは、次のようなスケジュールによって進行する計画である。

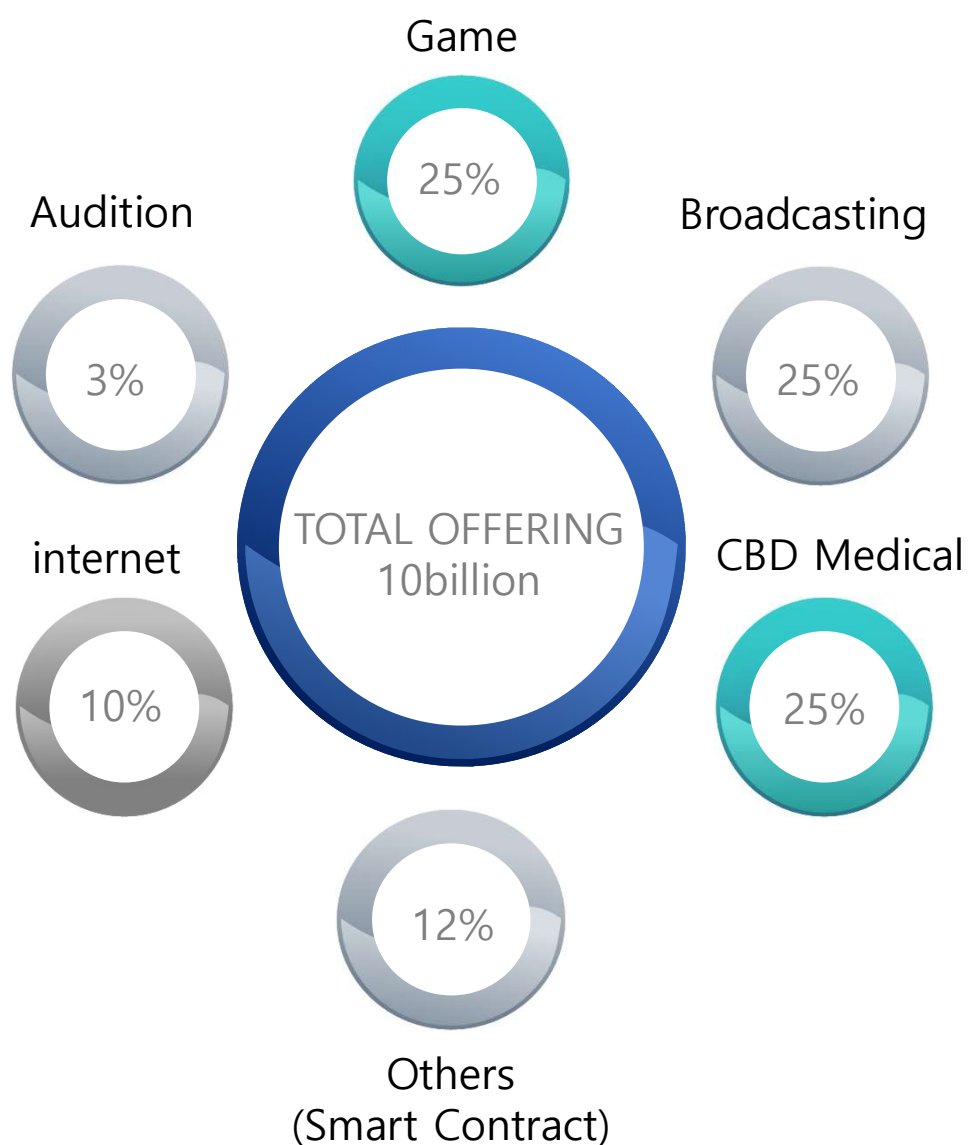
### Pre-mining 5,000million(50%)



\* 上記の内容は、状況により変わることもある。

### 3. ビジネスコミュニティ

Gstarは、個別企業が単一アイテムで進行するのではなく、全世界の多くの企業が連合して、多様なビジネスモデルを進める計画である。弊社は、Gstarの50%は事前に採掘して市場に先に供給し、残りの50%はビジネスモデルが安定化した後、モバイル採掘機を通じて市場に供給するつもりである。また、Gstarの供給は、市場を攪乱しないように弾力的に行う。



\* 上記の内容は、状況により変わることもある。

## V. コンクルージョン

未来の社会はビックデータ、人工知能、IoTなどが主導し、急激な変化と発展が共存する社会になる。それで、情報保安と取引速度はとても大切な価値となる。このような時代には、ブロックチェーンと暗号通貨技術が多様に発展して応用されると思う。

Gstarは、文化産業(Creative Industry)に適用する目的で開発された。Gstar使用はモバイルゲームから始まり、放送用オーディション番組、国境を越える寄付活動、宝くじ、オンライン・カジノゲームなどのエンターテインメント産業から観光分野まで、幅広い適用が可能である。

弊社は、現実世界の文化産業の幾つかの部門をGOXコミュニティーとして規定し、モバイルフォンの中へ持ち込み、GOXにつながるGOXの生態系を構造化する。GOXは、弊社が構成した生態系の中を血液のように流れ、コミュニティーの内、コミュニティーの間に、そして現実世界とGOXの生態系を連結させ、活力を与える役割をする。

GOXは、一番先にウェブ基盤のモバイルゲームに適用する。モバイルのゲーマーたちがグーグルやアプリストアのサービスを飛び越え、時間と場所(国家)の関係なく、モバイルゲームを通じてマイニングも可能なブロック・チェーンの技術が結合された特別なゲームを楽しむようになるだろう。

GOXは、300万人を超える志願者と志願者の友人と家族が参加する大規模なオーディション番組に使う予定である。モバイルフォンとSNS、ユーチューブが結合された「スマートな方式」で行われるオーディション番組を通じて、GOXを広く知らせて長期的な使用者を確保することになるだろう。



GOXは、1人メディアとして多くの人たちが参加するインターネット放送に適用されるのである。インターネット放送の視聴者は、好きなBJに星風船を贈る（いわゆる投げ銭を贈る）が、GOXがこの星風船を代替することになるだろう。このような決済方式は、国境を越えて行われて、新たなインターネット放送の生態系を構築するのに大きく寄与するだろう。

弊社は、ゲーム、オーディション番組、インターネット放送など、三つのコミュニティを段階的に発表して、これらを一つのGOX Ecosystemに組織化するだろう。各コミュニティは独自の動き、同時にGOXへとつながる。今後、GOXの生態系に寄付、宝くじ、観光、ファンドレイジングなど、様々なコミュニティが新たに追加されるだろう。各コミュニティは自主的に発展し、同時に相互連携を通じて生態系の外縁を拡張していく。

GOXは、ブロックチェーンを基盤とするGSアルゴリズムの暗号通貨である。採掘できる総量は100億個である。GOXはビットコインやダッシュより保安が強化され、ブロックチェーンの帳簿更新の速度は1分で、非常に速い方である。初期にGOXの取引速度は数秒に過ぎないだろう。

弊社は、GOXの広範囲な使用のために、追加でトークンを発行することもできる。トークンの発行は、GOXの活性化を補助する手段である。また、GOXの所有者のため、多様な収益モデルも計画している。

今や技術価値の暗号通貨時代は終わった。どの暗号通貨がどこに、どれだけ広く使用されるかが重要な時代となっている。実際に使用される暗号通貨のみが存在意味があり、価値のある時代になった。このような理由で、GOXは文化観光の分野で広く使用される暗号通貨として高い価値を持つようになるだろう。

# Notice

## Gstar (GOX) 白書について

Gstarは、シンガポール、韓国、豪州、日本など多くの国の専門家が参加したブロックチェーン基盤の暗号通貨 (Cryptocurrency) である。Gstarは、他の暗号通貨とは違い、直ちに実行可能なビジネスモデルを有して推進された。市場で取引される他の財貨と同様、暗号通貨も市場で実在の取り引きに使用されなければ、存在意義が縮小されるしかない。このような次元から見て、Gstarは市場で幅広く使用され、爆発的な結果を見せてくれるだろう。Gstar白書は、実際ビジネスの適用を念頭に置いて作成したものである。したがって、事業が進むに従って、バージョンアップになることができ、そのたびに、ホームページ ([www.gstarcoin.info](http://www.gstarcoin.info)) を通じて告知し、アップロードになる。常に興味を持ってホームページを訪問することを望んでいる。

## 投資について

暗号通貨は、今は初期段階である。国際取引所に1日24時間取引される登録した数多くの暗号通貨は、株式より価格変動率が高い。ブロックチェーンの技術と暗号通貨取引市場の状況も引き続き変化している。暗号通貨に投資家は、高収益と高危険が共存するベンチャー企業に投資する気持ちで投資しなければならない。ビジネス計画は、ほとんど実行されるが、状況によって多少の変動はありうるため、常に暗号通貨市場の状況とGstarのホームページを注視しなければならない。

Whitepaper Version

V1.1 : 05.06.2018 / V1.2 09.11.2018